

# 新型コロナウイルス 栃木県医療危機警報発令（1月11日まで）

県民の皆さんへのお願い 不要不急の外出はできるだけ控えてください  
警戒度レベル「感染嚴重注意」継続！

感染リスクが高まる「5つの場面」に注意しましょう

## 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍くなり、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



## 場面② 大人数や長時間に及ぶ飲食

- 長時間に及ぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



## 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



## 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共同部分での感染が疑われる事例が報告されている。



## 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



## 県民の皆さんへ 協力をお願い

- マスクの着用、換気をはじめ、3密の回避や手洗いなど、基本的な感染防止対策を徹底しましょう。
- 特に、感染リスクが高い場面（大人数、長時間の飲食・飲酒、マスクなしでの会話など）を避けるようにしましょう。
- 体調が悪い場合は、仕事は休み、旅行や外出は控えるようにしましょう。
- 施設に応じた感染防止対策の徹底が行われていない場所への外出を避けましょう。
- 感染拡大地域への不要不急の外出はできるだけ避けましょう。
- 感染拡大地域への外出時は、感染のリスクを避ける行動をしましょう。

## 人権に配慮し、差別・偏見・誹謗中傷はやめましょう！

- 公的機関が発信する正確な情報に基づき冷静に行動し、デマ情報、不確かな情報に惑わされないようにしましょう。
- 新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染する病気です。相手を思いやる気持ちを持ち、冷静に行動しましょう。

## 栃木県LINE公式アカウント 「栃木県-新型コロナ対策パーソナルサポート」



スマートフォンから登録することで、感染症予防対策や、患者発生状況等の情報が届きます。